

学校だより

茅野市立
東部中学校



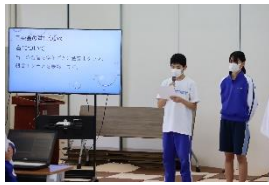
信頼を築く 学校

令和5年度 文責 濱 喜一郎
発行日 9月 8日(金)

八ヶ嶺祭に向かって

9月29日(金)、30日(土)に開催される、生徒会最大行事でもある「第38回 八ヶ嶺祭」の準備が更に本格的になってきました。

始業式でお話をしたとおりに、2学期の大きな柱の1つは、全校で創り上げる「八ヶ嶺祭大成功」です。一人一人に役割があり、一人一人に輝ける場所があります。それは本番はもちろんです、八ヶ嶺祭に向かっていく準備の時にこそ、より大切になってきます。今、学校全体に八ヶ嶺祭に向かっていく雰囲気があります。この雰囲気を大切に全校で力を発揮し、八ヶ嶺祭に向かっていきましょう。



校内こどもサポートセンター設置・こどもサポートコーディネーターの配置について

本日各ご家庭に「校内こどもサポートセンター設置・こどもサポートコーディネーターの配置」に関するパンフレットをお配りさせていただきました。校内の体制を、今まで以上に整え、これまで同様に、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきまして「一人一人が輝く学びの保障」のために、より丁寧に温かく生徒の見守り相談、対応を行って参りたいと存じます。生徒に関わることで何かございましたら、お気軽にお声がけください。本校のこどもサポートコーディネーターは下記にありますように小島康弘が務めさせていただきます。以下は、市よりの説明となります。こちらもご一読願います。

不登校・不適応の児童生徒につきまして、教育の機会の確保等に関する法律等に基づき、児童生徒の社会的自立に向けた支援を行っていますが、全国的にも全国的にも、不登校児童生徒数が増え続けています。茅野市においても同様の状況です。

こうした状況を受けて、「一人ひとりが輝く学びの保障のために」、こどもサポートセンター(市と各小中学校)の設置、こどもサポートコーディネーター(市と各小中学校)の配置を行うことにしました。

各小中学校に設置される校内こどもサポートセンターは、こどもサポートコーディネーターを中心に、校長、教頭、教務主任などによって組織されます。

ここでは、子どもが、学校生活や友人関係の不安などを相談する窓口、保護者が様々な不安などを相談したり、必要な情報を提供されたりする窓口となります。どんな些細なことでも相談に応じますので、たくさんの相談を待っています。

また、それぞれの小中学校には、サポートルーム(ミニサポートルーム)を設置します。ここは、教室に入りづらい子どもが、学校内の落ち着いた空間の中で自分に合ったペースで学習したり生活したりすることができる場所です。教室に戻ることを目的としないで、子どもがエネルギーをため、自分と自分の生活を作る場所とします。

こうした各小中学校の取組は、市教育委員会とも連携していきます。一人ひとりが輝く学びを保障していきたいと思ひます。ご理解・ご協力をお願いします。



東部中こどもサポートコーディネーター 小島 康弘

生徒に関すること、スクールソーシャルワーカー(SSW)、スクールカウンセラー(SC)への相談等ご希望がありましたら、お気軽に学校までご連絡をお願いします。また、「育ちあいちの」へ相談は随時行えます。ぜひ、ご利用ください。

茅野市立東部中学校
濱 喜一郎(校長)
〒391-0011 茅野市玉川 10030
電話 79-5050 Fax 79-5242